

つきたい力

- 本を活用する力（言語能力及び情報活用能力）
- 毎日読書する意欲（習慣）

取組みの概要・ポイント

- すべての子どもを本好きに～「全教科等において、学校図書館を活用した授業づくり」への挑戦
- ① 居心地のいい、いつでも利用したくなる魅力ある学校図書館づくり
 - ② 学校図書館を活用した授業（百科事典の使い方、調べ学習の方法等）
 - ③ 学年横断的な授業づくりによる子どもたちどうしのつながり

具体的な取組みの内容

いろいろな本に触れる中で、読書に親しみ、意欲的に調べ学習の取組みができるようにする。（学校図書館教育目標）

（１）各教科等での図書館活用の推進

全学年・全教科において図書館を活用することができた。その要因として、府・市立図書館との連携により豊富な本を準備できたことや、図書館の分類分けを利用しやすく変更したこと等がある。また外部人材の活用と図書の事前・事後学習のリンクは教室の学びを超えた貴重な体験とすることができた。

授業実践

- 【４年国語】いろいろな詩に触れる中で、興味のある詩を紹介するなど、思いを伝えることができた。
【６年社会】疑問を図書館の本等で調べ、情報を抜き出し、整理して、互いに伝え合うことができた。
【６年道徳】絵本の内容について、自分ならどうするか考え、意見を交流し、学び合うことができた。
【事後学習】学びは全校に集会等で発信し、伝え合いに取り組む。



国語 詩集づくり



社会 探究学習



道徳 平和とは



金田小学校

（３）魅力ある学校図書館づくり

今年度、中央校舎に図書館を移設・リニューアルするとともに司書教諭・学校司書・図書ボランティアにより開設時間を広げることができた。今年度中に放課後も含め「いつでも人がいて必要な時に利用できる」図書館をめざす。

環境整備

今年８月に学校図書館を赤木かん子氏監修のもと、中央校舎に移設・リニューアルを行った。

２つの教室を使用し、一方にはソファやじゅうたんを敷き、ゆったり読めるスペースとし、もう一方は、机・椅子を並べ、じっくり読んだり調べ学習ができたりするよう工夫した。さらに開館時間の延長により、利用する児童数も増加している。

また、「学校全体を図書館に」を合言葉に学級文庫の充実に加え正面玄関や各フロアに図書を並べ、いつでもどこでも本を手にとれるようにしている。さらに各所に児童おすすめの本の紹介文も掲示し、言語能力の育成に取り組んでいる。



体験活動や専門家による出前授業等

「ホームレス中学生」作者の 田村 裕さんから生き方を学ぶ

著書に書かれたご経験を踏まえ、「幸せ」の意味や「良い言葉を使う」大切さ等について熱く語っていただいた。そのあと、すぐに本を手にする子どもたちが多数おり、本の力を実感できた。



取組みを通しての子どもの変容

- 不読率の減少（「全く読まない」 ７月：30%→12月：19%） ■本を活用する喜びを実感（「図書館での学習は楽しい」 ７月：56.7%→12月：78.5%）
- 児童自らが主体的に図書館を有効活用（「本等で調べたことをもとに考えをまとめたり、話したりしている」 ７月：45.0%→12月：79.7%）